

# 平成25年度 長岡市三島郡家庭科部 活動報告

部長 金澤 ふじみ

## 1 研究主題

よりよい生活を創り出す児童を育成するための授業改善

## 2 研究の概要

- (1) 4月24日(水) 家庭科部会総会 年間計画立案 長岡市立大島中学校  
 (2) 11月20日(水) 授業研究会 長岡市立黒条小学校

## 3 研究の実際

### (1) 授業公開

- ① 授業者 長岡市立黒条小学校 5年1組担任 熊倉 美恵子 教諭  
 津軽 智子 栄養教諭
- ② 題材名 元気な毎日と食べ物 ～家族のためのバランス献立作り～
- ③ 本時のねらい 家族のために栄養バランスのとれた献立を考え、それを絵や表、言葉で表し、お互いに交流することを通して、バランスのとれた献立について理解する。
- ④ 本時の展開 (5/15)

時間	学習活動	発問・児童の反応
10分	本時の学習課題の確認	T 献立を考える時に大切なことを確認しましょう。 C 前時の振り返り
25分	ワークシートへの記入	T これまで調べたことをもとに、栄養バランスのとれた献立を記入しましょう。 C 絵・言葉で記入
7分	考えた献立の発表	T 班で発表し合ひましょう。 C 一人ずつ発表 意見の交換
3分	本時のまとめ	T 今日の学習で思ったことを書きましょう。

### (2) 協議会

#### 《主な意見》

- ・ ワークシートがよくできていて、記入することによりバランスのよい献立についての意識が高まった。
- ・ 調べたり、考えたりしていた献立をワークシートに記入することに時間がかかった。話し合いを充実させるには、献立はあらかじめ記入しておくとうよかった。児童は、真剣に取り組んでいた。
- ・ 本時では、献立をまとめ、班で話し合い、発表するという盛りだくさん過ぎたので、本時の中心がぼやけてしまった。
- ・ 担任と栄養教諭のTTで指導することにより、班活動の時に各班へのアドバイスが適切にできていた。



## 4 成果と課題

- 5年時での献立作りの学習としては盛りだくさんであり、1時間の指導内容は精選した方がよかったとの意見が多かった。家庭科の指導時間は少ないため、食育の指導と関連づけながら、いろいろな場面で繰り返し指導していくことが必要である。
- 協議会では、小・中学校の教員が互いの指導について発表し、指導内容の系列について考えることができ、たいへん有意義であった。